

[平成29年度栃木県環境活動促進支援事業助成金交付決定団体一覧]

No.	団体の名称	活動の名称	活動の概要
1	エコと自然を愛する真岡の会	COOL CHOICEの啓発と実践	CO2の性質を実験を通して説明する出前講座や、省エネ機器の紹介、押花の製作、省エネチェック、アンケート、賛同票記入を依頼する啓発イベントなどで、COOL CHOICEに関する啓発活動を行う。エネルギー節約の実践、真岡市民のエネルギー報告書の作成、省エネ機器買い替え希望の把握、コラボレ真岡における花植え、植樹、グリーンカーテン設置によるCO2削減、のぼりやチラシによるCOOL CHOICEの紹介、樹木の葉、花、実の標本づくりを通じたCOOL CHOICE実践活動を行う。
2	環境文化都市やいた創造会議	外来種バイバイ！プロジェクト	市内河川の遊歩道や公園、里山林において草刈りなどの美化活動、外来植物の抜き取り作業を実施し、花苗等の植栽を行う。有識者・有資格者と連携し、地域の生態系に関する講習会や体験活動(外来種に関する説明や地域の生き物調べ)を実施し、その結果を公表する。環境保全活動に関心が薄い層や若年層が参加する契機を作り、SNSを活用することで活動内容やその意義を発信し、他地域におけるモデルケースとなることを目指す。
3	地球温暖化対策地域協議会MEAK	子どもたちに伝える生活の中のCOOL CHOICE	子どもたちの家庭、学校以外の場(塾、児童館など)に出向き、将来、自分の行動を選択する場面になったとき、「COOL CHOICE」(=賢い選択)が出来るような講座等を行う。講座内容は、①生活の中のエネルギー②二酸化炭素の性質と温暖化③(緩和策)賢い選択とは何か、自分にできること④(適応策)未来に向けて何ができるのか、の4種類を、場所、時間などによって組み合わせた啓発を行う。会場にタペストリーを下げて「COOL CHOICE」を啓発する。
4	小山北桜高校 環境美化クラブ	学んで、実践、身近なエコ活動！	環境教育を実施し、ゴミ分別と資源ゴミへの改善、調理実習の残飯、生ゴミの堆肥化、剪定枝のチップ化、炭化など、学校生活で出来るリサイクル活動を通して循環型社会を推進していく。外来種の駆除、希少植物の保護、生物生息調査、地域への樹木、植栽活動、WC洗面台への植栽飾り、緑のカーテン設置など、緑化、美化活動を通して、温暖化防止にこうかがあることを啓発していく。パネル等で取り組みを紹介する。
5	宇都宮工業高校 科学技術研究クラブ	公共交通利用で移動をエコに！	環境学習を行い、公共交通機関を利用することで温室効果ガスを減らし、温暖化防止に取り組めることを、電車型の乗り物を製作して、宇都宮市南図書館やECOテック&ライフとちぎ等地域の環境イベントに参加し、説明パネルでのPRの他、体験を通して公共交通機関の利用促進に関する啓発を行う。